

研究実施のお知らせ

2020年2月25日 ver.1.0

2022年3月15日 ver.1.1

2024年2月13日 ver.1.2

研究課題名

人工股関節全置換術後の機能的術後成績及びエックス線学的な変化についての後方視的研究

研究の対象となる方

2004年4月から2023年3月の間に島根大学医学部附属病院整形外科で股関節の病気に対して人工股関節全置換術を受けられた方で、術後1年以上定期的に通院された方を対象とします。

研究の目的・意義

股関節の変性疾患である変形性股関節症の患者さんは全国民の約15%に達すると報告されており高齢化に伴いその数は増加傾向にあります。その手術治療の中心である人工股関節全置換術（THA）も年々増え続けて年間5万件以上が行われています。THAは股関節の痛みを取り、機能を著しく改善することが期待される手術ですが、術後の回復が思わしくない患者さんも一定数存在しています。また生体の骨の中へ金属やセラミックといった人工物を設置しますが、術後の経過の中で人体にどのような影響を及ぼすかが不明な点もあります。

この研究では、よりよい手術成績を得るために、どのような患者さんにTHAが相応しいのか、また生体に影響の少ない人工関節、そして患者さんと人工関節ごとの適合性や相性について明らかにします。

研究の方法

この研究では島根大学医学部附属病院の電子カルテ内に記録されている、患者さん自身の年齢や身長・体重といった個人データと、筋力や関節の動く範囲、エックス線画像、採血結果といった医療データを用います。診療で用いた検査結果のみを使用しますので、研究のために新たに検査を追加することはありません。

研究対象の患者さんの情報は島根大学医学部整形外科学講座内の PC に保管され厳重に管理されます。また、データは氏名、患者 ID を削除して収集するため個人が特定されることはありません。

研究の期間

2020 年 4 月 6 日～2026 年 3 月

研究組織

この研究は島根大学医学部整形外科学講座が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部整形外科学講座 門脇俊

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2024 年 12 月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部整形外科学講座／附属病院整形外科 門脇俊

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2242 FAX 0853-20-2236